

／ まさに！今が旬！！ ／

若手職員が丸山ダムに行ってみた！

名古屋から車で約1時間、岐阜県加茂郡八百津町と可児郡御嵩町との境で、木曽川にある「丸山ダム」へ。現在は、ダム本体を高く大きくし機能をパワーアップする工事が進行中です！刻々と変化する、今しか見られない「旬な現場」を、青空が広がる9月某日、若手職員が見学してきました！



今回、丸山ダム直下に、高さを20.2mかさ上げする新丸山ダムの現場を訪れました。ダムをつくるためには、まず、ダムを支える硬い岩盤が必要です。現在、現場は、硬い岩盤を探し当てるための掘削が進められています。また、現在の水の流れをそのままにしておくと、工事に支障をきたす場合もあります。このため、仮排水路トンネル工事により水の流れを切り替えています！



ダム内部はエアコンいらず!?

建設当時からあるエレベーターを使ってダム堤体内へ。
年代物で今では珍しいものだそうです。貴重な経験になりました！
ダム内の気温は常に15℃～21℃と安定しているため、
夏は涼しく、冬は暖かく感じるようです。見学当日はかなりの
猛暑だったため、クーラーを浴びているような感覚でした。

最近では日本酒の貯蔵も行っているそう。

日本酒は常に同じ温度で熟成する必要があるため、ダムの中はお
酒の貯蔵にぴったりなのです！！

当然、勤務中は飲んでおりませんので、ご安心を！

貯蔵酒2本を並べると、丸山ダムのゲート部になるようデザイン
されているそう。八百津町内の酒蔵でぜひ購入してみては？！



ダムカレーで放流(ルー)体験!

八百津町内の2箇所ので食べることができるダムカレー。

ご飯でダム本体を、ちくわでゲートと放流管を、緑色のルーは貯水池をしっかりと再現！
スコップ型のスプーンでちくわを取り出すとカレールーがゆっくり放流されます。

＼ダムカード付!!／

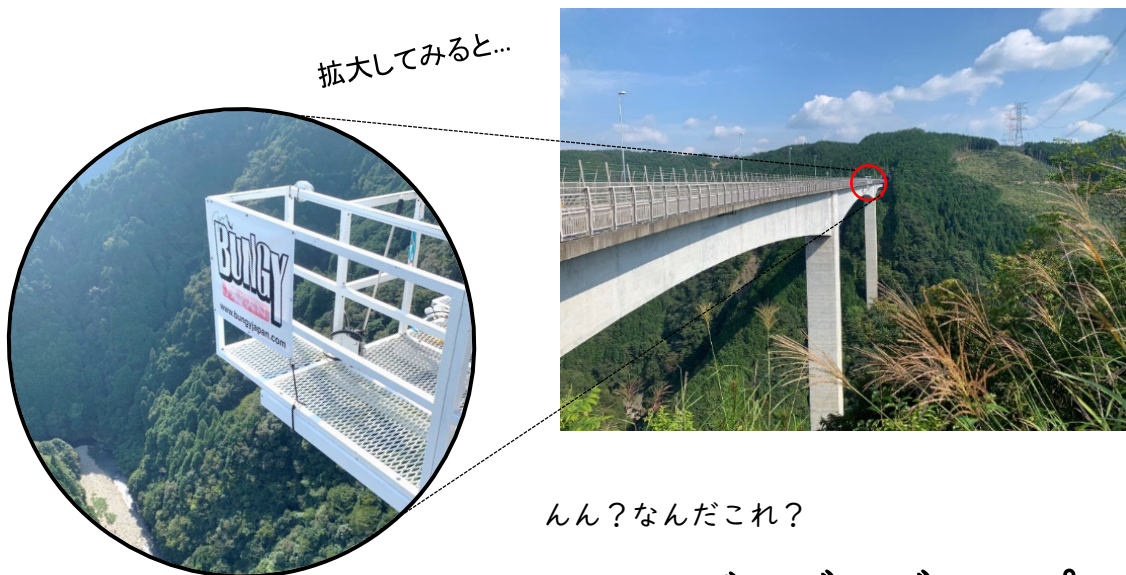


ダム周辺は見どころたくさん！

しんたびそこ

新旅足橋

新丸山ダムの高さが上がると、貯水池の水位も上がるため、国道418号が水没します。そのため、国道418号の替わりとなる道路を整備しています（ちなみに、これを「付け替える」といいます）。付替道路にある新旅足橋は平成22年に開通しました。長さ462m、高さはなんと約200mに及ぶそう。



んん？なんだこれ？

実はこれ、**バンジージャンプ**！！

落差は日本一の215m！！

なんと、名古屋テレビ塔(180m)より高いんです！

驚異の高さを誇る「岐阜バンジー」を飛びたい方や、スリルを味わいたい方は、新旅足橋にて体験できます。
人生で1度は足を運んでおきましょう。

八百津町の特産品を集めた直売所「しおなみ山の直売所」

国道418号沿いにあるこの直売所は、採れたての地元野菜をはじめ、特産品や工芸品も販売されていました。休日は、自転車やバイクツーリング、ドライブなどで、大勢のお客様がいらっしゃるそうです！標高も高いので空気がとても気持ちよかったです！



記念撮影はここで決まり！「丸山ダム展望台」

ダム工事現場がまるっと一望できる「丸山ダム展望台（まるっとテラス）」は昨年度リニューアルオープンしたところ。オリジナルのダムカードが撮影できるスポットや事業説明パネルが常設されていました。事業説明パネル上のQRコードを読み込むと動画や音声の流れ、わかりやすく説明してくれます。



／ 壮観な現場に心を奪われました！ ／



八百津町の銘菓である「八百津せんべい」には丸山ダムと新丸山ダムがデザインされているものもあるそうです。

八百津せんべいと丸山ダムのツーショットも撮りました！もちろんとても美味しかったです！

丸山ダムを訪れた際は、ぜひ購入してみてください。

（ダムが描かれているものは八百津せんべい協同組合で購入できます）

静かな山間にどっしりと構える丸山ダム。

周辺の景色も四季折々で変わり、ダム以外の見どころもたくさんあります。ダムカードをGETし、展望台であなただけの1枚を撮影。新旅足橋でスリルを味わい、ダムカレーを空いたお腹に。最後に、八百津の特産品を購入。（秋～冬は栗きんとんもオススメ！）

そんな旅、最高じゃないですか？

～リンク～

HP : <https://www.cbr.mlit.go.jp/shinmaru/index.html>

新丸山ダム工事事務所



Twitter : 国土交通省丸山ダム管理支所・新丸山ダム工事事務所

 @mlit-shinmaru

